



2022年2月13日(日)、千葉大学西千葉キャンパスで学生主体による環境・SDGs啓発イベントが開催されました。「誰でも楽しく、いつのまにか環境、SDGsについて学べる」というテーマのもと、千葉大学で環境活動を行っている「環境ISO学生委員会」が主催しました。

新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となり、前回の様子を知る学生も少ない上に、コロナ禍でしたが、約90人の学生が準備や運営に関わり、無事に開催することができました。当日は朝から寒くて雨というあいにくの天気でしたが、学生や地域の子どもから大人まで、約400人が来場して楽しんでくださいました。



(協賛:株式会社オオクシ、千葉トヨペット株式会社、株式会社京葉銀行 後援:千葉市、千葉大学)

スペシャルステージ (bayfm)

大ホールでは、『bayfm』×『BREAKING ACADEMY』コラボのワークショップが開催されました。講師は、日本トップレベルのダンサーであり、「BREAKING ACADEMY」でも講師を務めるSTEEZ、EN、TENPACHIの豪華な3名でした。舞台上でワーク



ショップが行われたあと、参加者と講師陣によるパフォーマンスが行われました。

千葉大サークルによるパフォーマンス

千葉トヨペット株式会社の協力で、トヨタRAV4 PHV(プラグインハイブリッド車)から電源を供給するエコステージでは、ジャグリングサークルPossumによる公演が行われました。その後、雨天のため、大ホールでモダンジャズ研究会、お笑いサークルP-RITTS、千葉大学吹奏楽団、モダンダンス部、コピーダンスサークル



:Dropが公演をしました。また、:Dropはマスコットキャラクターとのコラボダンスも披露しました。

環境・SDGs関連のパネル展示

千葉都市モノレール株式会社、三菱王子紙販売株式会社、株式会社ZOZO、NPO法人竹もりの里、千葉県環境財団、千葉市、千葉大学環境ISO学生委員会による、環境やSDGsに関する説明パネルの



展示を行いました。クイズや体験ができるコーナーもあり、来場者は楽しく見て回っていました。



道の駅ブース

環境ISO学生委員会が携わっている「千葉大学 × 京葉銀行 eCOプロジェクト」の一環で、地産地消による環境貢献を推進する「千産千消フェア～ちばを食べてエコしよう～」という企画があり、今回、京葉銀行の紹介で一般社団法人野菜が作る未来のカタチが千葉の農産物などを、株式会社NIPPONIA SAWARAがオオノ農園の落花生や芝山農園の芋けんぴを販売しました。



また、正門近くの「Cafe&Dining Sorriso」がバケットサンド、西千葉キャンパス内の「Aéré Café」がフレンチトーストやフルーツサンドと千葉大学グッズ、柏の葉キャンパス内の直売所「緑楽来」が農場で収穫したじゃがいもやリンゴ、ジャムの販売を行いました。

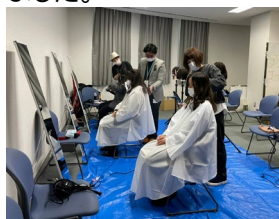
※感染防止対策のため、テイクアウトのみで販売



美容師によるカット教室

株式会社オオクシの協力により、プロの美容師さんによるカット教室を行いました。

カットの方法を教わるだけでなく、ヘアアレンジなどをしてもらうこともでき、幅広い年代の方に喜んでいただくことができました。



のびぞーくんと学ぶ SDGsビンゴ大会



カットオンリークラブのイメージキャラクターである「のびぞーくん」と一緒に、ビンゴを通してSDGsに親しんでもらう

うことを目的に、株式会社オオクシと環境ISO学生委員会が合同で企画しました。本イベントの最後の企画でしたが、50人以上が参加して盛り上がりました。



中古自転車の格安販売会

千葉大学の卒業生から回収して業者に修理してもらった中古自転車を、地域の方に6,000円で販売しました。雨が降り出す前の1時間だけの実施でしたが、7台の自転車を販売することができました。

マスコットキャラクター大集合・写真撮影会

千葉にゆかりのあるキャラクター達がイベントを盛り上げてくれました。サークルとのコラボダンスステージや写真撮影会は、子供たちから大人気でした。



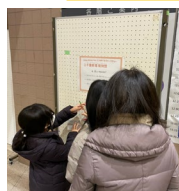
左から、のびぞーくん(カットオンリークラブ)、イノ・マツ・ニシ(千葉大マスコット)、箱猫マックス(ZOZO)、チーバくん(千葉県)、ちなはちゃん(千葉市)、モノちゃん(千葉都市モノレール)

フリーマーケット

地域の方に5店舗出店していただきました。衣服、おもちゃ、文房具の不用品からハンドメイド品までたくさんの品物が店頭に並び、来場者にリユースを体感してもらえる、エコな取り組みになりました。

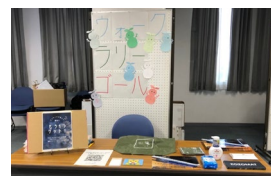


ウォークラリー



各ブースを回って、環境に関するクイズに答えるウォークラリーを実施しました。

ゴールした参加者には景品を差し上げました。



こども向け緑日・竹細工づくり

NPO法人竹もりの里の協力で、放置竹林の竹を使った、子ども向けの竹細工体験企画を行いました。竹とんぼや箆を作ることができ大盛況でした。また、株式会社ベネ



ッセコーポレーションの展示では、エコクイズを実施しました。さらに、環境ISO学生委員会として、省エネ行動や分別、SDGsが楽しく学べる、射的〇×クイズ、ゴミ分別ゲーム、SDGsボウリングを実施し、子どもたちが夢中になって遊んでいました。

新型コロナウイルス感染症対策

受付では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため手指のアルコール消毒と健康管理フォームへの記入を来場者様にご協力いただきました。



また、会場内には感染対策に関する貼紙を設け、来場者や参加者には不織布マスクの着用や、食事禁止を徹底してもらうなど、感染対策に努めました。

公式HP

<https://chibawinterfes2022.studio.site>

Twitter @chibawinterfes

Instagram @chibawinterfes



※ビンゴ大会とウォークラリーの景品として株式会社イオン、株式会社ライオンにもご協力いただきました。